

自分自身を見つめる



総合的な学習の時間では、自分の興味や関心、能力や適性を活かせる進路を選択し、その進路実現に向けて取り組んでいけるように、自分自身を深く理解していく学習をしています。

先日は、自分自身の適性や将来になりたい姿を考える学習を行いました。さまざまな角度から考えていく中で、自分の将来を具体的に思い描き、進路実現に向けてどのような計画を立てて取り組んでいくのか、

どのような生き方をしていくのか、じっくりと考えていきましょう。

さて、この学習でみなさんにぜひ考えてもらいたいことがあります。それは、「どんな生き方がしたいか」です。中学校を卒業する時の自分はどうありたいのか、そして、将来どんな人になっていきたいのか、じっくりと考えてみてほしいのです。そして、今までの自分自身をもう一度振り返ってみてください。「ありたい自分の姿」に対して、今までの自分はどうであったか、なりたい自分になるための自分自身の課題はどこにあるかを考えてみてほしいのです。そうすることで、おのずと自分自身の目標が見えてきます。また、自分自身とはこんな人だ！！こんなことを考えている人だ！！と語れるように、自分と向き合い、自分の長所や短所などを改めて考えてほしいと思っています。

みなさんを幸せにするのはみなさん自身です。周りの力を借りながら、自分でできることは自分でし、周りの人たちとともに励まし合いながら、定めた目標とそれに対する今の自分を見つめていく中で、「今、自分が頑張ること」「やるべきこと」の達成に向けて頑張る—その積み重ねが「自分自身が求める生き方」につながっていきます。だからこそ、この学習を機会に「どんな生き方がしたいか」、自分自身とじっくり向き合っていくいきましょう。

〈授業の振り返りより～どんな大人になりたいか、考えました～〉

- ・思うことはたくさんあるけれど、文字にしたらなんだか違うような気がしました。自分の思いをはっきり書いたり、言ったりできるようになっていきたいなと思いました。気持ちを言葉にできるようになりたいです。
- ・自己理解チェックを班員の人たちにしてもらい、周りから見たら自分はこのような人だと思われていることが分かった。意外な部分が多くあった。これらのことを含めて、自分にはどのような仕事や生き方が合うのか、考えたい。
- ・自分の思いや、どんな人、大人になりたいかをしっかりと持っていないと高校につながらないと思いました。自分の考えを持っておくことは大切だと思いました。きめていけるように考えたいです。

保護者のみなさまへ

2学期がスタートして1週間。緊急事態宣言の中、子どもたちは感染対策を十分意識しつつも、日々前向きな生活を送っております。1学期に引き続き、現在、校長面接や担任との個人面談を行っているところです。2学期は自分の進路を決定する上で、自身と向き合い、進路実現に向けて邁進する時期です。私たち3学年教員も一丸となって進路実現に向けて取り組んでまいります。引き続きよろしく願いいたします。

さて、今現在、総合的な学習の時間で、自分の将来を考えていくために、自分自身と向き合う時間を設定し、自分の強みや弱みなどについて考えています。この授業を通して、将来を展望し、今の自分を見つめ直すとともに、よりよい進路を切り拓くきっかけにしていきたいと考えています。その学習の中で、クラスの仲間からの視点、保護者の方からの視点を踏まえて、自分自身を見つめさせていく活動を行いたいと思っております。そこで、保護者の方にも、保護者の方から見た「よいところ」や「期待していること」などの記入についてご協力いただきたいと思っております。つきましては、お忙しい中ですが、来週の金曜日（9月24日）までにご記入いただければと思っております。また、これを機会に、ご家庭でも進路についてお話しいただければと思っております。よろしくお願いいたします。